

# 3大学合同フォーラム

Niigata University × University of Niigata Prefecture × Niigata University of Health and Welfare

新潟県の新潟水俣病関連情報発信事業に取り組んでいる3大学の学生が、それぞれの活動の成果を発表し、地域全体が新潟水俣病患者等を支える社会づくりについて、広く県民の皆様と共に考えます。ぜひ、ご参加ください!

新潟水俣病を学び伝える  
学生の想いと願い



阿賀野川・最後の帆船(昭和25年、五泉市笹堀) 撮影:木村清氏/提供:木村仁巳氏

日時

2019年1月13日(日) 13:00~16:00(開場12:30)

会場

新潟大学駅南キャンパスときめいと・講義室A・B 新潟市中央区笹口1丁目1番地プラーカ1(2階)

定員

100名(参加無料)

プログラム

12:30 受付

13:00 開会

13:10 学生からの発表

- ・被害と希望をどう語り、どう伝えうのか(新潟大学)
- ・水俣と阿賀で声をひろう(新潟県立大学)
- ・阿賀の「宝もん」を未来へ(新潟医療福祉大学)

14:50 休憩

15:00 トークセッション

・コーディネーター 森沢 真理氏

(新潟日報社執行役員論説編集委員室長)

学生からの発表を踏まえ、地域全体が新潟水俣病患者等を支え、共に生きる社会づくりについて参加者と一緒に考えます。

16:00 閉会

お問合せ

新潟大学人文社会科学系 中村克純 ☒ wkmrty@adm.niigata-u.ac.jp 渡邊登 ☒ watanabe@human.niigata-u.ac.jp